

WE21 ジャパン大和
2018年度 活動報告

活動方針	活動点検・評価
<p>1. 民際支援事業 アジアの人々の生活向上と自立のための活動を支援・連携していきます。</p> <p>1) 支援事業をすすめるため、必要な講座へ参加し理解を深めます。</p> <p>2) アジアの女性たちの生活向上に寄与することを目的として、フェアトレード品を継続して扱います。</p> <p>3) 海外NGO、国内NGOのプロジェクト支援をおこないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ緊急支援に取り組みます。 <p>4) 10月の世界貧困撲滅デーに向けた取り組みをします。</p> <p>5) 3.11を忘れないキャンペーンを実施して東日本大震災の被災者に思いを寄せると共に、店頭で現状のアピールを続けていきます。</p>	<p>1. 民際支援事業 今年度は自然災害の発生が国内外共に多く、緊急支援を複数回実施しました。</p> <p>1) 9/2 カンボジアCAE（平等実現に向けての行動センター）報告会参加 9/24 カンボジアS3（豊かで幸福なコミュニティ）報告会参加 講座内容を運営委員会で共有しました。</p> <p>2) ジンジャーティー、コーヒー、石けん等を引き続き扱っています。また、2月にフェアトレードフェアを開催し、ジンジャーティーとコーヒーの試飲を実施し、フェアトレード品をアピールしました。</p> <p>3) 以下のように支援を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全国 コットンサミット in いわき」ザ・ピープルに協賛金1万円 ・カンボジアS3有機農業 15万円 ・国内外で発生した自然災害等に関して、募金箱を設置し、募金と併せて以下のような支援を実施しました。 ・西日本豪雨災害緊急支援店頭募金を実施、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに5万円 ・北海道地震緊急募金箱の設置をして、募金と併せてARRJapanに3万円 ・インドネシア地震 パルシックに3万円 <p>4) 9/19 ボランティアミーティングで学習会「みんなで布チョッキン」を実施 12人が参加 10/17 世界貧困撲滅デー 来店者に「みんなで布チョッキン」に参加してもらいました。人形4体、ボール8個分の材料を寄付金を添えて現地に送りました。10/17の売り上げをCYRに寄付しました。</p> <p>5) 緊急募金をしていない時に、募金箱を設置すると共に、2月25日から3月11日まで「3.11を忘れないキャンペーン」を実施しました。</p>

<p>2. 資源のリユース・リサイクルを推進する事業</p> <p>1) チャリティーショップ「WEショップやまと」の運営をします。ショップスタッフを探しながらボランティアと連携し、ショップ運営に責任をもちます。</p> <p>2) リメイクチームを中心にリメイク文化を広げます。</p> <p>3) 廃油の回収に取り組みます。また、東京油田へのスタディツアーの実施や新電力への切り換えについて検討します。</p> <p>4) 同じ目的をもって地域で活動している他のローカル組織と連携し、リユース・リサイクル事業をすすめていきます。</p> <p>5) プリン石けん作りを通して、環境に優しい暮らしを提案していきます。</p>	<p>2. 資源のリユース・リサイクルを推進する事業</p> <p>1) ショップスタッフは見つからないが、運営委員会等で相談しながら運営しました。</p> <p>2) 常に店頭のリメイク品を置いています。 <ul style="list-style-type: none"> ・11/8 に実施されたWEフェスタに参加しました。 ・3月末にリメイクフェアを実施しました。 </p> <p>3) ・店頭で廃油を持ってくる方も多く、今年度の回収量は___gでした。 <ul style="list-style-type: none"> ・10/25 に東京油田へのスタディーツアーを実施し、17人が参加しました。廃油から電力を作れることを学習し、好評でした。 ・2019年1/24より、ショップの電気を「東京油電力」に切り替えました。 </p> <p>4) 他のショップの依頼に応じて、衣類などを提供しました。</p> <p>5) 今年度は2回プリン石けんづくりを実施し、ショップで販売。ボランティアさんに使い勝手の良さを知ってもらい、アピールに役立ててもらうために試作品をプレゼントしました。</p>
<p>6) 広報活動</p> <p>WE21 ジャパン大和の活動を広げ、理解を深めるために情報の受発信に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報紙「WEひろば」の発行 3回 各100枚（初回は200枚） ・ショップちらしの発行 拡大ちらし 1,000枚/月 フェア・セールチラシ 各2,000枚 配布エリアを考えて配布します。 	<p>3. 広報活動</p> <p>今までの受発信に加え、ホームページを開設して、WEの活動をアピールしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月、11月、2月と3回発行しました。会員に郵送すると共に、店頭にて物品提供者等に手渡ししました。 ・8月と1月に半額セールチラシ（裏に拡大チラシを掲載）を2000枚配布。配布場所が重ならないようにしました。 ・拡大チラシ ボランティアさんの協力も得て配布しました。 4月 450枚 8月 2180枚 12月 1000枚

<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター、支援ニュース、パンフレット等を活用した店内掲示を充実させます。 ・会員へ「めぐりめぐる」、「WEひろば」を発送します。(3回/年) ・A看板を活用します 	<p>5月 300枚 9月 - 1月 2000枚 6月 350枚 10月 312枚 7月 150枚 11月 2000枚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017年度の支援先一覧の地図を店内に掲示しました。来店者への説明に活用しました。 ・会員に「WEひろば」を7月、11月、2月の年3回発送しました。「めぐりめぐる」を3月に郵送しました。 ・行事等に合わせてA看板を書き換え、活用しました。 ・ホームページを12月から開設することができました。少しずつ反応が出てきました。 https://we21yamato.org/
<p>7) 組織活動</p> <p>1) 運営委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ①事業活動の執行に責任を持ちます。 ②WE21 ジャパン大和の運動を地域に広げ、会員の拡大に努めます。 目標：50人 ③WE21 ジャパン及びショップ運営の充実を図り、運動を広げるためにボランティアの参加拡大をすすめます。 <p>2) WE 講座の開催</p> <p>WE21 ジャパン大和のあり方を学び、問題意識の向上をめざします。</p> <p>3) ボランティアミーティング</p> <p>ボランティア・ショップスタッフ・運営委員が交流し、ショップ運営や支援活動等について理解を深められるよう定例化して開催します。</p>	<p>4. 組織活動</p> <p>1) 運営委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ①運営委員会で年間活動計画を作成し、それに沿って活動を進めました。 ②1人加入し、現在42人。 体調を崩したり、転居等により会員が減り、目標を達成することが出来ませんでした。 ③新たなボランティアが1人増えました。 <p>2) ・5/26の総会終了後に第1回WE講座を開催しました。「今日はフェアトレードの日」というワークショップを開催。17人参加。 講師：WE21の開発教育部会から3人 ・12/1に第2回WE講座のカンボジアの「S3有機農業報告会」を開催し、8人が参加しました。</p> <p>3) ・9/19 第1回目ボランティアミーティング 内容：ショップ作業の確認後、布チョッキンを実施しました。参加者 12人 ミーティング終了後、交流会を実施。参加者は11人でした。 ・2/14 第2回ボランティアミーティング 参加者 14人、ミーティング終了後、交流会を開催し、参加者は19人でした。</p>

<p>8) 平和な社会の実現に向けての活動</p> <p>さまざまな情勢を捉えながら、平和にむけた運動に取り組めます。</p>	<p>5. 平和な社会の実現に向けての活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/1 県央合同WE講座（福島原発事故後の状況が良くわかる、「おしどりまこ&ケン ニュースが伝えない福島原発」のトークライブ）の協賛団体になるとともに、会員にも参加を呼びかけました。 ・9/23 平和政策チーム開催の講演会に協賛しました。（寺脇研さん講演会「どこに向う日本の教育」） ・10/14 県央共闘会議主催のピースフェスティバルに参加し、WEをアピールすると共に、提供品の販売をしました。（15,036円の収益がありました） ・10月5日の相模原WE主催の講演会「檻の中のライオン」（憲法学習会）にメンバーが参加し、情報を運営委員会で共有しました。
<p>9) 他の市民団体等との連携</p> <p>活動の拡大をはかるため他団体との交流に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティオプティマム福祉地域協議会大和に参加します。（市民祭りへの参加等） ・イベントや講座へ参加します。 ・中高校生のボランティアを受け入れます。 ・地域と連携し、福祉活動に協力します。 	<p>6. 他の市民団体等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・オプティマム地域福祉協議会 大和（コミオプ大和）の総会や運営委員会にメンバーとして参加しました。 ・5/11、12 大和市民まつり たこ焼き参加 ・6/17 コミオプの学習会に2人参加 12/2 コミオプの交流会に3人参加 ・夏休みに高校生2人受け入れ ・市民活動センターの依頼により、8/21に相模女子大インターン生7人受け入れ、WEの活動について説明しました。 ・ワーカーズ・コレクティブ協会の依頼により、就労支援のため、実習生の女性を受け入れました。 ・特に依頼はありませんでした。
<p>7. 企業や事業者との連携</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 社協の赤い羽根共同募金活動に参加します。 2) イオン大和店の黄色いレシートキャンペーンに引き続き参加します。 	<p>7. 企業や事業者との連携</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 10/8 桜ヶ丘駅頭にて募金活動に3人参加しました。 2) 11/11 黄色いレシートキャンペーンに参加しました。今年度は15,200円の支援金をいただきました。 3) 大和市社会福祉協議会よりの助成金5万円をいただきました。